

2017 年度日本神経回路学会 総会 議事録

日時：2017 年 9 月 22 日(金) 15：00～17：00

場所：北九州国際会議場 2F 国際会議室

2017 年度 日本神経回路学会総会が JNNS2017 内にて標記の日時・場所で執り行われた。
以下、総会の議事録である。

1. 総会の成立について

我妻理事より総会の成立について説明があり、113 名の委任状、56 名の総会参加者が居り、85 名の総会成立条件を満たしており、本総会が成立することが宣言された。

2. 年次活動報告

大森会長より年次活動報告の総括がなされた。特に Beyond Deep Learning を目指した神経回路学を作り上げていくことを目指した活動を進めてきた旨が説明された。また、全国大会、各種スクール支援、時限研究会、ワークショップ参加助成、学会誌・英文誌、選奨について概要が説明された。これらについて、会場から拍手を持って承認がなされた。

3. 会計報告

- ・ 佐藤会計理事より 2016 年度収支決算報告書の説明がされた。また、五味監事より 2016 年度の収支決算報告書について相違ない旨、監査報告がなされた。これらについて、会場から拍手を持って承認がなされた。
- ・ 佐藤会計理事より 2017 年度予算説明がされた。学会の会計が健全な状態にある点や、会員サービスに力を入れていくことが説明された。これらについて、会場から拍手を持って承認がなされた。

4. 事業報告

・ 和文誌報告

鮫島理事より学会誌出版報告がなされた。これらについて、会場から拍手を持って承認がなされた。

・ Neural Networks 誌報告

銅谷理事より英文誌出版報告がなされた。投稿数や採択率、インパクトファクター等について説明がなされた。これらについて、会場から拍手を持って承認がなされた。

・ 時限研究会報告

篠崎理事より時限研究会報告として、時限研究会支援報告がなされた。また、共催研究会支援報告がなされた。これらについて、会場から拍手を持って承認がなされた。

5. 若手支援報告

赤穂理事より若手スクール支援報告として、ASCONE2017 について説明がなされた。また、第 17 回冬のワークショップ参加助成について説明がなされた。これらについて、会場から拍手を持って承認がなされた。

6. 国際関係報告

池田理事より国際関係報告として、APNNS について説明がなされた。これらについて、会場から拍手を持って承認がなされた。

7. JNNS2018 全国大会について

銅谷理事より、来年度全国大会である JNNS2018 について説明がなされた。2018 年 10 月 24 日～27 日に OIST（沖縄）で開催されることが説明された。これらについて、会場から拍手を持って承認がなされた。

8. 脳科学関連学会連合報告

川人理事より、脳科学関連学会連合（脳科連）について報告がなされた。脳科学研究予算に関する説明がなされた。これらについて、会場から拍手を持って承認がなされた。

9. 選奨報告及び選奨表彰

西井理事より、学術賞，論文賞，優秀研究賞，大会奨励賞について説明がなされた。各賞について、選奨方法や手続き等について詳細に説明がなされた。また、各賞の受賞者の報告がなされた。更に、各賞について授賞式が執り行われた。

以上、すべての議事について承認がなされた。

最後に、佐藤財務理事より、日本神経回路学会の活動について、もよりの理事に声をかけて、ぜひ、意見を出してほしい旨のコメントがあった。

これにて、本総会が終了した。